

抑圧から解放へ！勝利まで闘おう



全学友に送る 闘いのアピール

運動隊入りロケット・アクト体制と大学当局の攻撃に対し、現在その最先頭で闘っている各学部自治会、文連そして各級から全学友に送る闘いのアピールを歓迎した。

今後、大学当局・国家権力一体となった闘争攻撃はますますその攻勢を強めていくだろう。四月からの新入生を隊列に加え、新たな東洋大闘争の高揚を勝ち取るため、全学的統一戦線機関の建設こそ現在、必要とされているものである。

本新聞学会はここに各団体からの闘いのアピールを記載し、全学友の決起を訴える。なお本文はすべて各団体のものとする。

〈編集委員 全学連〉

実力阻止の闘いを押し進め大学の奪還を

経営学部自治会

十二月四日(水)学生自治会総会
経営学部自治会代表者
野村 朝雄(経営学部長)
野村 朝雄(経営学部長)
野村 朝雄(経営学部長)

経営学部自治会は、十二月四日(水)学生自治会総会において、経営学部の実力阻止の闘いを押し進め、大学の奪還を主張した。

野村朝雄代表者は、経営学部の現状を厳しく批判し、学生自治会が経営学部の実力阻止の闘いを押し進め、大学の奪還を主張した。経営学部の現状は、学生自治会が経営学部の実力阻止の闘いを押し進め、大学の奪還を主張した。

抵抗の構築を

経済学部自治会

十二月四日(水)学生自治会総会
経済学部自治会代表者
野村 朝雄(経済学部長)

経済学部自治会は、十二月四日(水)学生自治会総会において、経済学部の抵抗の構築を主張した。

野村朝雄代表者は、経済学部の現状を厳しく批判し、学生自治会が経済学部の抵抗の構築を主張した。経済学部の現状は、学生自治会が経済学部の抵抗の構築を主張した。

大学を内乱内戦

法学部自治会

十二月四日(水)学生自治会総会
法学部自治会代表者
野村 朝雄(法学学部長)

法学部自治会は、十二月四日(水)学生自治会総会において、大学を内乱内戦と主張した。

野村朝雄代表者は、法学部の現状を厳しく批判し、学生自治会が大学を内乱内戦と主張した。法学部の現状は、学生自治会が大学を内乱内戦と主張した。

徹底的に闘おう

短大自治会

十二月四日(水)学生自治会総会
短大自治会代表者
野村 朝雄(短大自治会長)

短大自治会は、十二月四日(水)学生自治会総会において、徹底的に闘おうと主張した。

野村朝雄代表者は、短大の現状を厳しく批判し、学生自治会が徹底的に闘おうと主張した。短大の現状は、学生自治会が徹底的に闘おうと主張した。

サークル内から 抵抗体の構築を

文化団体連合

十二月四日(水)学生自治会総会
文化団体連合代表者
野村 朝雄(文化団体連合代表)

文化団体連合は、十二月四日(水)学生自治会総会において、サークル内から抵抗体の構築を主張した。

野村朝雄代表者は、文化団体の現状を厳しく批判し、学生自治会がサークル内から抵抗体の構築を主張した。文化団体の現状は、学生自治会がサークル内から抵抗体の構築を主張した。

全学バリエードスト ライキに総決起せよ

実力阻止共同会議

十二月四日(水)学生自治会総会
実力阻止共同会議代表者
野村 朝雄(実力阻止共同会議代表)

実力阻止共同会議は、十二月四日(水)学生自治会総会において、全学バリエードストライキに総決起せよと主張した。

野村朝雄代表者は、全学バリエードストライキの現状を厳しく批判し、学生自治会が全学バリエードストライキに総決起せよと主張した。全学バリエードストライキの現状は、学生自治会が全学バリエードストライキに総決起せよと主張した。

大学機構の根底から の变革を

史学科共同会議

十二月四日(水)学生自治会総会
史学科共同会議代表者
野村 朝雄(史学科共同会議代表)

史学科共同会議は、十二月四日(水)学生自治会総会において、大学機構の根底からの变革を主張した。

野村朝雄代表者は、史学科の現状を厳しく批判し、学生自治会が大学機構の根底からの变革を主張した。史学科の現状は、学生自治会が大学機構の根底からの变革を主張した。

鶏声台を 修羅場と化せ

東洋大行動戦線

十二月四日(水)学生自治会総会
東洋大行動戦線代表者
野村 朝雄(東洋大行動戦線代表)

東洋大行動戦線は、十二月四日(水)学生自治会総会において、鶏声台を修羅場と化せと主張した。

野村朝雄代表者は、鶏声台の現状を厳しく批判し、学生自治会が鶏声台を修羅場と化せと主張した。鶏声台の現状は、学生自治会が鶏声台を修羅場と化せと主張した。

末端からの学友の力 で持続的に闘おう

社会学部クラス活動者会議

十二月四日(水)学生自治会総会
社会学部クラス活動者会議代表者
野村 朝雄(社会学部クラス活動者会議代表)

社会学部クラス活動者会議は、十二月四日(水)学生自治会総会において、末端からの学友の力で持続的に闘おうと主張した。

野村朝雄代表者は、社会学部の現状を厳しく批判し、学生自治会が末端からの学友の力で持続的に闘おうと主張した。社会学部の現状は、学生自治会が末端からの学友の力で持続的に闘おうと主張した。

ベトナム和平協定の与える波紋

永続的「平和」か「革命」か

ベトナム和平協定の締結は、東洋大学に在る学生・教職員の間で、大きな波紋を起している。この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらすのか、それとも、革命の波紋を起すのか、その点に多くの議論がなされている。

まず、平和派の意見から見てみる。彼らは、この協定は、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。

一方、革命派の意見も少なくない。彼らは、この協定は、北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。

民族和解全国評議会の内容

ベトナムの「中立化」の可能性

民族和解全国評議会の内容は、ベトナムの「中立化」の可能性について、多くの議論がなされている。この評議会では、ベトナムの中立化が、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。

帝国主義先進諸国のベトナム反戦闘争

帝国主義先進諸国のベトナム反戦闘争は、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。

新たなベトナム革命 連帯闘争の発展を

新たなベトナム革命 連帯闘争の発展を、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。

意見陳述にかえて 東洋大学「監禁事件」 公判斗争覚書

被告人 川端 勇

この文書は第百七十四号に記載したものの続編である。東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。

川越移転阻止闘争と 学生自治の弾圧

川越移転阻止闘争と 学生自治の弾圧、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。

四項目闘争へ突入

四項目闘争へ突入、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。

五「監禁事件」に名を 借りた学生自治弾圧の 全社会的背景

五「監禁事件」に名を 借りた学生自治弾圧の 全社会的背景、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。

ベトナム解放闘争の 攻勢と日本階級闘争

ベトナム解放闘争の 攻勢と日本階級闘争、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。彼らは、この協定が、ベトナムに永続的平和をもたらす第一歩である。北ベトナムの侵略を止め、南ベトナムの自由を保障する。これは、東洋大学に在る多くの学生・教職員の間で、歓迎されている。



新たな東洋大闘争が開始された。パレード準備中(1月23日)



国家権力は常に登場する。機動隊導入される(1月24日)

訂正

今春卒業する諸君へ！ 定期購読のすすめ

一般購読料・年500円 送料・年240円

東洋大学新聞学会

訂正: 本紙に掲載された記事の一部に誤りがありました。訂正いたします。ご了承ください。



「南枝早春」 (昭和六年)

悲しみの漂泊者 竹久夢三について

「魔幻」

起る革命の幻惑

「起る革命の幻惑」

無垢なる青春の日 の悲しみとして

「無垢なる青春の日」



孤独に病んだつめ たく淋しい魂

「孤独に病んだつめ」

投書コーナー

「投書コーナー」

被岸と玉体

「被岸と玉体」

強烈な個性 と人間性

「強烈な個性と人間性」

思想の萌芽 主義の朋牙

「思想の萌芽」

孤高を気どる

「孤高を気どる」

森ジロ氏への 異感表明

「森ジロ氏への異感表明」

「森ジロ氏への異感表明」

無垢に歌い続けよう 「白山台のメロデー」を

「無垢に歌い続けよう」



「白山台のメロデー」を

「白山台のメロデー」を

「白山台のメロデー」を

「白山台のメロデー」を

「白山台のメロデー」を

「白山台のメロデー」を

「白山台のメロデー」を

「白山台のメロデー」を

マルカム×自伝

「マルカム×自伝」

黒人が自己 回復を契機

「黒人が自己回復を契機」

「白山台のメロデー」を

「白山台のメロデー」を